

1960年 Super Cub C102 スーパーカブ C102

1958年に発売したスーパーカブ C100 は、翌 1959 年にはビジネス用途を中心に販売台数が大きく伸びました。生活を便利にする新しい乗り物として新規需要の拡大にもつながったことで、他社からも意欲的な製品が登場。原付一種モデルの競争が激しくなりました。

スーパーカブ C100 の使い勝手をさらに高めるために、始動が楽なセルフスターターを新装備した「スーパーカブ C102」。C100 に対して価格は 7,000 円高い 62,000 円でした。

主要諸元

全長×全幅×全高(mm)	1,780×575×945
エンジン形式	空冷 4 ストローク OHV 単気筒
排気量(cc)	49
最高出力(PS/rpm)	4.5/9,500
車両重量(kg)	70
最小回転半径(m)	1.7
乗車定員(名)	1
変速機型式	前進 3 段常時噛合式
クラッチ型式	湿式多板自動遠心式
タイヤサイズ	前:2.25-17 後:2.25-17
燃料消費率(km/L)	90 (30km/h 定地燃費値)
フレーム型式	バックボーンプレス式
価格(円)	62,000